



戸田ヶ原 レポート

サクラソウの花咲く春は、戸田ヶ原が1年で最もにぎわう季節です。
3月から5月に行われた様々なイベントや取り組みをご報告します。

3/22 戸田ヶ原の歴史と自然を楽しもう

戸田ヶ原に親しみをもってもらうことを目的に、戸田ヶ原の歴史や自然を楽しく知るためのイベントを実施しました。7名の参加のもと、室内でのスライドによる講義や、野外観察等を行いました。



3/25 戸田市長から埼玉県知事に 戸田ヶ原のサクラソウを贈呈



戸田市長から埼玉県知事に戸田ヶ原自然再生事業で増やしている野生種のサクラソウを贈呈し、自然再生の取り組みなどについて意見交換を行いました。

3/27 ~ 4/2 戸田ヶ原のサクラソウ展示

今年もイオンモール北戸田・イオンスタイル北戸田にご協力いただき、サクラソウのプランターと戸田ヶ原の紹介パネルなどを展示しました。また、市役所ロビーでも同様の展示を行いました。



4/4 ~ 14 小中学校への サクラソウプランター貸出し

希望する市内の小中学校に、計40個の戸田ヶ原サクラソウプランターを貸出しました。入学式にいろどりを添えるとともに、ふるさと戸田に愛着をもってもらうきっかけとしました。



4/6 戸田ヶ原さくらそう祭り 2025

今年のさくらそう祭りは、時折小雨のぱらつくあいにくの天気でしたが、約 500 名の方が戸田ヶ原サクラソウ園を訪れ、クイズラリーや、工作、とだみちゃんとの記念撮影などを思い思いに楽しんでいただきました。参加していただいた皆さん、運営にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました！



今年もサクラソウの 株数が増えました！

毎年行っている、サクラソウの株数と開花株数のカウント調査を行いました。

戸田ヶ原サクラソウ園の株数は昨年より約 7,000 株増えて、約 45,000 株になりました。これまで植え付けた株数は 13,200 株なので、自然の中で約 3.3 倍に株数が増加しています。



自然を守り、育む活動

戸田ヶ原サポーターをはじめとする皆さんに協力をしていただき、サクラソウなどの動植物がくらす環境を守るための管理活動が始まりました。活動は秋まで続きます。ぜひご参加ください！

戸田ヶ原サクラソウ園

4月に19人、5月に8人に参加をしていただき、オオブタクサなどの外来植物や、オギの生育を妨げるツル植物の抜き取り等を行いました。4月の活動は土曜日に行い、初めての方にも参加をしていただきました。



これからの活動予定

日 時：6月17日（火）9時～11時頃
7月15日（火）9時～11時頃
9月16日（火）9時～11時頃
内 容：外来植物の抜き取り、
園路沿いのオギの管理など

戸田ヶ原野草園

4月と5月に6人に参加をしていただき、トダスゲの移植やロープ柵の補修、試験植栽を行ったサクラソウ周辺の除草、目標とする野草の育成のための除草などを行いました。



これからの活動予定

日 時：6月24日（火）9時～11時頃
7月22日（火）9時～11時頃
9月24日（水）9時～11時頃
内 容：野草まわりの草刈り、植え替え、
ロープ補修など

天候等により、中止・日程変更になる場合があります。

【持ち物や服装】

長袖や長ズボンなどの肌の露出が少ない服装、日よけの帽子、軍手（ゴム引き軍手が◎）、ゴム長靴（あれば）、飲み物、汗拭きタオル

■参加希望・お問い合わせは（公財）戸田市水と緑の公社まで

戸田ヶ原 生きものの通信

ニホンアカガエルのオタマジャクシの救出

ニホンアカガエルは、埼玉県レッドデータブックに掲載されている絶滅の危機に瀕している希少種です。早春に浅い水辺で産卵し、成体は周辺の草地や林床に生息します。

戸田ヶ原サクラソウ園では、4年前に初めて確認されて以降、池で毎年繁殖をしています。今年は、幼生（オタマジャクシ）の時期に雨が少なく、池の水が干上がりかけたことから、4月28日に関係者の協力により水の補給、一時避難などの救出作業を行いました。その後、オタマジャクシには足が生え無事に陸地へ上がることができました。



お知らせ

本ニュースレターの
メール配信を始めます

メール配信への
変更はこちらから



戸田ヶ原
サクラソウ園
・
戸田ヶ原野草園
アクセス



JR 埼京線または JR 武蔵野線
武蔵浦和駅より「下笹目 行」バス乗車
「彩湖・道満グリーンパーク入口」
下車徒歩13分

JR 埼京線 北戸田駅より
tocoバス美笹循環乗車
「道満」下車徒歩12分



戸田ヶ原自然再生キャラクター
とだみちゃん

